

あとがき

東京都での新規感染者数最大1日5,908人と、ちょうどオリンピック・パラリンピックに合わせるように猛威をふるった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)はその後急に「失速」し、9月いっぱいでは緊急事態宣言は全都道府県で終了となった。このように急速な新規感染者数の減少は専門家も想定外であったようで、ワクチン接種だけでは説明できず、変異修復酵素の変化による「自滅」など、他の要因が存在するようである。

しかし日本より厳格なロックダウンを行いワクチン接種も先行した欧米で、感染が再拡大しており油断大敵である。ただ日本人は宣言解除後もほとんどの人がマスクを着用するなど感染防止対策を続けているのと対照的に、欧米ではごく一部の人しかマスクをせず、コロナ前と同じような生活に戻っているようであり、これも再拡大の一因かと思わざるを得ない。マスクぐらいしたって同じように経済は回せるだろうに、個人主義の強い欧米人はマスク着用のわずかな不快感が、感染再拡大より耐えられないということなのだろうか？

コロナ対応以外で考えても、日本人は欧州のようにポピュリスト政党に多数が扇動されることもなく、衆院選でも怪しげな「バラマキ」に飛びつかず賢明な判断をする国民性を有している(逆に与党政政治家には楽で「御し易い」国民性とも言えるが)。「神の思召し」なんて言い訳せずに時間や約束はきちんと守られる。宅急便は途中でなくなることなく指定どおり届く。電車は時刻表どおり発着し、行列は整然と行われ割り込みも少ない。米国や途上国ではお約束である災害時の商店略奪や無法状態もない。現金の詰まった多数の自動販売機が壊されることなく林立し、野菜などの無人販売所が問題なく成り立っている(最近では冷凍餃子の無人販売所が流行っているらしい)。

このような日本人の品性が功を奏して、第六波が来ることなくコロナが終息してくれることを望むばかりである。

(玉木 毅)

【編集委員】

石河 晃
大山 学
阿部理一郎
玉木 毅
朝比奈昭彦
本田 哲也

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第75巻 第13号)

2021年12月1日発行(毎月1回1日発行)

定価: 3,080 円(本体 2,800 円+税 10%)

(2021 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊、税込、送料弊社負担)
冊子版 42,372 円
冊子+電子版/個人 47,872 円
電子版/個人 42,372 円)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03) 3817-5715 (担当: 小松原・今田)

販売・PR 部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2021, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 【JCOPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/412>
- 「臨床皮膚科」は株式会社医学書院の登録商標です。